

平成 26 年度

(一社)静岡県臨床衛生検査技師会

第 5 回理事会

日時 平成 26 年 9 月 2 日 (火)

午後 3 時 20 分～午後 5 時 25 分

場所 (一社)静岡県臨床衛生検査技師会事務所

平成 26 年度（一社）静岡県臨床衛生検査技師会 第 4 回理事会

日 時 : 平成 26 年 9 月 2 日(火) 午後 3 時 20 分～午後 5 時 25 分

場 所 : (一社)静岡県臨床衛生検査技師会事務所

出席者 : 現在役員数 20 名 (理事 18 名・監事 2 名)

三宅和秀 鈴木雅人 菌田明広 山口浩司 稲村義男 三原利仁

山田哲司 井川千春 都築農夫志 市川千津子 新村喜明

清水憲雄 加藤智行 梶間弘美 伊藤喜章 豊田次郎

杉澤きよ美 (書記) 渡辺時治 榛葉智之 (監事)

(19 名/全 20 名中 うち理事 17 名/全 18 名中)

欠席者 : 川口貴子

議長及び議事録署名人選出

議 長 三宅和秀

議事録記名人 鈴木雅人 菌田明広 山口浩司

渡辺時治 榛葉智之 (監事)

議題

1. 前回議事録確認
2. 中部圏支部 医学検査学会 (P1～)
3. メディメッセージ (P6～)
4. 検査説明のできる検査技師関連 (P31～)
5. 伊豆市社会福祉大会 (P5、別冊)
6. 部局報告
 - ・ 学術部 (P13～)
 - ・ 学術部 (P38～)
 - ・ 組織部 (P43～)
 - ・ 渉外広報部
 - ・ 会計部 (P47～)
7. 日臨技より (P59～)
 - ・ 報告書、ニューリーダー、職業紹介、高校生ガイダンス、資料送付
8. 医師会、病院協会より (P73～)
9. その他

次回理事会 (平成 26 年 10 月 21 日 書記: 新村理事)

議題

1. 前回議事録確認（伊藤事務局長）

- ・第4回理事会議事録は署名も整い、完成した。

2. 中部圏支部 医学検査学会関連（山口副会長 藺田副会長 三宅会長）

資料により説明

- ・第1回実行委員会が8/11に開かれた。
候補に挙がっている運営会社(3社)、イベント業者、物産関係者も交え、学会運営、静岡色を生かせる食材、イベント企画について説明を受けた。第2回実行委員会時に業者を決定したい。
- ・ホームページについては、運営会社決定後、加藤理事の作成した素案を基にロゴ・デザインを煮詰めた上で立ち上げる。
- ・公開講演、文化講演、教育講演についてはそれぞれ打診、検討中である。
- ・大ホールについて、機器展示はもちろん、休憩所、物産展などでの有効利用をはかりたい。
- ・演題募集は来年の2～3月を予定しているので、年内に企画を整え、1月中には印刷をかける。
- ・演題は140～150を予定している。そのうちの半数程度は開催県からの発表が占めているので、各支部から会員に向けた早めの演題協力をお願いしたい。
- ・実行委員会組織図は、第1回実行委員会で承認を受けたが、各部局や事務局長、会計部長の役割についてそれぞれ考え、準備を進めておいて欲しい。
- ・交流会については、イベント、使用する食材等、感触のよかったなすびに決定したい。
- ・日臨技より、圏支部学会は支部学会として日臨技の意向を反映させた、日臨技企画を取り入れた学会として欲しいとの申し入れがあった。高校生ガイダンス、連盟ブースを作る、スキルアップ研修会等、日臨技企画が下りてくる可能性がある。内容の詳細がわかり次第、実行委員長、副実行委員長を中心に検討する。

3. メディメッセージ（検査と健康展）関連（藺田副会長 三原中部支部長）

資料により説明

- ・中部支部施設に動員依頼を出し、8/29に中部支部を中心に一部の協力者が決定した。未定の血液部門については担当者に確認する。
- ・ポスター作成について、別紙資料を基に意見をあげて欲しい。
- ・当日参加できる理事をメールで確認する。
- ・配置図は決定した資料が届き次第、配布する。
- ・来年は西部での開催となる。
- ・日臨技には、企画書、予算書を提出済み。

4. 検査説明のできる検査技師関連（菌田副会長）

資料により説明

- ・ 学術部総合部門の弘島大輔氏が担当している。
- ・ 3年間で150名の参加を目標としており、県内各施設に向けて講習受講者の受講料援助のお願いを講習会案内に添える。
- ・ ロールプレイによる講習も組まれているため、研修会は1回30名としているが、場合によっては50名ほどの参加の可能性もある。
- ・ 以下の3回はほぼ確定。
2015年1月17、18日(土・日) 静岡県立総合病院つつじホール
2015年6月27、28日(土・日) J A静岡厚生連 遠州病院
2016年1月23、24日(土・日) 沼津市立病院
2016年6月以降は、県学会開催や、理事交代が重なるため再検討する。
*2015年総会は中部で、理事、担当役員により6月13日(土)午後に行う予定。
- ・ 研修カリキュラムは、会長挨拶から始まり、ビデオ放映、前川先生・米川先生といった地元講師による講演、接遇ロールプレイ、R-CPCなどとなっている。
- ・ 日臨技としてはあくまで施設負担で参加者を出して欲しいとの意向があるため受講承諾書書式があるが、日臨技提出の義務はないのでこれは利用しない。
個人負担での参加も可能ではあるが、理事は、該当病院から参加者がある場合には極力、受講料負担についてのお願いをして欲しい。

5. 伊豆市社会福祉大会（稲村東部支部長）

開催案内、参加申込書を基に説明

- ・ 今年度は10月25日(土)に開催予定で、伊豆市より参加申し込み要請があった。メディメッセージと重なってしまったが、例年参加していることから今年も参加する。東部理事5名のうち2名と、東部支部役員8名に協力要請する。
*例年参加している西部の減塩プロジェクトの予定は未定。例年12月第1日曜日に企画されており、遠州病院医師が担当しているため伊藤事務局長が連絡を取り、山田西部支部長に協力をお願いする。詳細がわかり次第、報告する。

6. 部局報告

1) 学術部（菌田副会長）

資料により説明

- ・ 富山での中部圏支部医学検査学会学術奨励賞選考のための抽出を依頼され、候補者をリストアップして送った。
- ・ 座長推薦案内が個人宛に届いてしまい、お詫びとお願いの連絡があった。
当県の座長推薦については学術部門長を中心にお願いした。
基礎点の足りない会員もあり、基礎点を取れる研修会の企画も行っているが、

理事や学術部門長を中心に座長をお願いすることが多くなり、負担がかかっているのでは、各施設に総会やメディメッセージ等に参加して基礎点をとってもらえるよう声かけをしていく。

- ・今年度は当県主催の中部圏支部部門研修会が、一般検査部門と生物化学分析部門でそれぞれ来年1月に行われる。
- ・日臨技より、精度保証施設認証目標達成に向けたお願いがあった。
目標は1000施設で、現在583施設。10月1日～28日位が募集期間となるようであり、10月の会報に募集案内を乗せる。
当県での説明会は行わない。
- ・精度保証認証制度の申請書類がJAMTQCからダウンロードできるようになった。
精度保証認証制度の申請に必要な精度管理結果について、静臨技では平成24年度からJAMTQCへの登録をしておき、9月1日付での資料となるため平成25年度分の結果からダウンロードできるようになっている。
- ・日臨技より生涯教育についての変更点についての連絡があった。
補助金については、研修会に対する助成が変更となり、20件の登録した研修会について従来は5万円が助成されていたが、来年度からは2万円と参加人数×500円という申請に統一される。参加者には実務委員も含まれる。60名の参加がなければ実質減額となるので、最大限の助成が取れるよう申請していく。
- ・臨床化学の精度管理調査で平成27年度も日臨技作成精度管理資料を使用する承認を受け、200セット購入し、藪田副会長が-80℃で保管している。

2) 学術部（清水理事）

資料により説明

- ・静岡県サーベイについて、JAMTQCシステムより各種書類が出力できるようになるため、前回承認を受けた電子印について、納品書、請求書、見積書、領収書、参加証の書式ができあがった。参加証の日付については10月1日に変更する。

三宅会長より、それぞれに押された電子印は他とは区別された専用印であるので、問題はないとの報告がされた。

→ 承認

- ・都道府県技師会推薦の支部学術部門委員候補者の選考要件が簡素化され、各支部会長のチェックによる選考に変更となった。

3) 組織部（山口副会長）

資料により説明

- ・賛助会員の動向についての報告がされた。手違いで退会した会員が名簿に載ってしまったので、今後注意する。
- ・各種表彰の候補者推薦について、該当者なしで報告した。
理事歴 10 年や年齢が障害となり、なかなか表彰候補者が見つからないが、記念式典などで表彰基準が厳格でない時に申請できるよう候補者を詰める。
- ・静臨技の記録保管作業について、50 周年誌が発行され、それまでの記録は保存されているが、それ以降の記録保管ができていない。50 周年誌発行後の記録を、従来に習い、資料を整理して保管する作業を組織部で進めたい。
三宅会長より、まず 10 年分をまとめた 50 年誌の追補版発行も視野に電子媒体での保管を提案された。

→ 承認

- ・ホームページの求人情報掲載について、杉澤より報告。
2014 年は 22 件の依頼があり順次アップしている。あくまでも斡旋ではなく会員へ情報提供のみなので、応募がないなどの問い合わせには日臨技の斡旋事業を紹介する。
- ・ホームページについて加藤理事より報告。
加藤理事が修正を加え見やすくなってきたが、専門業者が入らなければ大幅なリニューアルは難しいので、今後検討して欲しい。
現状では、業務もあり大変ではあるが、引き続き加藤理事にお願いする。

4) 渉外広報部（鈴木副会長）

- ・9 月号は印刷中である。
- ・掲載内容の報告
今後とも理事による校閲をお願いしたい。

5) 会計部（豊田会計部長）

資料により説明

- ・賛助会員退会の情報を組織部と共有できなかったのが、今後気をつけたい。
- ・日臨技より生涯教育推進研修会助成金が、7 月と 8 月に各 100,000 円が入金さ

れた。今年度分は合計 400,000 円となった。

- ・日臨技より平成 26 年 6 月締め分の会費、入会金 37,000 円と、7 月締め分の会費、入会金 49,000 円が、入金された。

今年度分は、新入会 53 名 26,500 円の入会金と、1,538 名 7,680,000 円の会費が入金されている。

- ・会長交代による静臨技事務所の借入金口座名義変更の必要性に伴い、検討、承認された残金返済について、8 月 11 日に残金 892,415 円を一括返済した。

これに伴い、事務所に掛けられた抵当権解除の手続きを行い、19,868 円を支出した。

→ 承認

- ・中部圏支部学会について、会計処理は日臨技の基準でなされるため、金額や書式が違う。

静臨技の立て替え払いで支出し、最終的に日臨技に経費申請する。

→ 承認

7. 日臨技より（伊藤事務局長 三宅会長）

資料により説明

- ・日臨技推進事業報告書について、日臨技より様式を統一するよう依頼があった。事業報告の際は、指定の書式ファイルで名簿を提出していく。

- ・日臨技より、地域ニューリーダー育成講習会について各都道府県 1 名を推薦するよう依頼があり、加藤理事を会長推薦した。

交通費は日臨技負担、参加費 20,000 円と懇親会費 3,000 円は静臨技が負担する。

→ 承認

- ・日臨技の無料職業紹介所 WEB サイト開設の報告

- ・日臨技より、高校生向け進学支援ガイダンス事業を圏支部学会で行うよう要請があった。富山で実施されるので、参考にする。

また、DVD「みんなの臨床検査」、「医療を支える臨床検査技師」が制作され、2 組が無料配布される予定で、すでに 1 組受領済み。

- ・日臨技から送られてくる資料の紹介と説明。今回は、会費、助成金、災害見舞

金申請、全国役員名簿が送られてきた。名簿については各県会長や事務所の連絡先等の記載があり、静臨技事務所にて保管されているので、必要時には申し出て欲しい。

8. 医師会、病院協会より（伊藤事務局長）

- ・ 当会顧問に、静岡県医師会 篠原 彰 会長より、就任の承諾をいただいた。
- ・ 県民健康セミナーが 8 月 23 日(土)に浜松で開催され、西部地区の病院に動員要請があり、協力したことが報告された。

9. その他

1) 静岡市保健所より（P78）

- ・ 当会精度管理委員の大石和伸氏に、静岡市衛生検査所精度管理専門委員会への参加要請があった。（8 月 28 日（木）開催済み）

2) 医療機関内での携帯電話等の使用に関する指針について

榛葉幹事より、総務省から 8 月 19 日付けで上記指針が公表されたとの情報があった。

電源を切る場所に検査室との記載がある。どの程度の規制がされるか等、まだ定かではないが、こういう動きがある事を知っておき備える必要がある。今後、厚労省からの通達があると思われるので、会報等で取り上げたり、各施設の現状報告等、今後も情報交換しながら理事会でも取り上げていく。

3) 公益法人協会より（P79）

会計セミナー基礎編の案内があった。法人化に伴い、いろいろと案内が来ている。

4) 7 月分、8 月分会員の移動について（P80～）

→ 承認

5) 9 月から 11 月の行事予定について（P82）

会報に掲載予定。

また、10 月中旬に理事会を開催する予定。日程は後日メールにて報告する。

6) 事務員の産休育休に伴う対応について（伊藤事務局長）

今月より正式に磯部事務員が着任した。

書類の分類や連絡など、事務局を中心に協力していく。

また、理事会前の資料提出等、事前の整理ができるようできる限り余裕を持って準備、提出されたい。

7) 技師連盟関連について（山口副会長）

加盟を会員の1割以上を目指しており、当県は8月22日現在、会員1,522名中239名、15.6%の加盟があった。

各圏支部学会でブースを出して、加入者増を目指していく。

日臨技会員でなくても加入できるし、公務員でも問題がないとの見解があるので、さらなる加入協力をお願いしたい。会費納入後の会員期間を確認して再度報告する。

8) 事務所備品等について（伊藤事務局長）

- ・書類保管庫を新設した。

書類等整理し、古いものは処分した。

書面評決書の廃棄については、個人情報も含まれているため、会員名簿処分時などに適切に処理する。

理事会資料にも様々な情報が含まれているので、取り扱いには充分注意されたい。

- ・時計、冷蔵庫、オーブンが老朽化しているため、交換する。

冬場の事務室の暖房についても、新調をお願いしたい。

- ・床にも壊れかかった場所があるので、今後、修繕についても検討したい。

以上

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 三宅 和秀

氏名 _____ 印

議事録署名人

鈴木雅人 藺田明広 山口浩司 渡辺時治 榛葉智之

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印